

日ごろからの備えを十分に

非常持ち出し品の準備

最低3日分の食糧・飲料水の用意、最低限の必需品を入れた非常用持ち出し袋の保管場所を家族で決めておきましょう。また、常備薬やお薬手帳なども手元に置いておきましょう。

連絡方法や避難経路などの確認

携帯電話やメールの不通を想定し、家族や近所で連絡方法(災害用伝言ダイヤル「171」の利用など)や避難場所、避難経路を決めておくことが重要です。

近所とのコミュニケーション

大規模災害発生時は、防災関係機関の対応に限度があるため、近所同士の助け合いが重要です。特に、要支援者に対しては近所の支援が必要です。日ごろから町内会活動への参加やあいさつなどでコミュニケーションを図りましょう。

住宅の耐震化や室内の安全対策

地震対策として住宅の耐震化や照明器具の落下防止、家具の転倒防止など室内での安全を確保しておくことが大切です。出入り口や通路、寝室には倒れやすい家具などを置かないようにしましょう。

町内会や自主防災組織などを対象に「防災研修会」を開催しています。問合せください。



☎ 市民安全課防災係 ☎ 355-6491

東日本大震災が発生して来月で5年になります。この機会に震災を振り返り、家族や近所同士で地震や津波に対する日ごろからの備えなどを確認しましょう。



**災害に備えて
確認を!**

地震が起きた時は・・・

身を守る行動

あわてず落ち着いて、テーブルなどの下で自分自身の安全を確保することが重要です。揺れが収まってから、火気の点検や近所への声掛けを行いましょう。

速やかな避難

津波警報などが発表された場合には、直ちに沿岸部から離れ、高台へ避難してください。地震による避難の場合は、近所の人と集団で行動しましょう。自動車での避難は、交通渋滞になるため、徒歩避難が原則です。また、避難所では積極的に避難所運営に参加しましょう。

正確な情報の収集

防災行政無線からの放送やテレビ、ラジオなどを活用し、正確な情報を収集しましょう。エフエムベイエリア(FM78.1Mhz)では、災害時、防災行政無線の内容や防災情報を放送しています。また、防災行政無線で放送された内容を電話364-1260で再確認することができます。

「食のまち塩竈」を全国に発信！ 2016 塩釜フード見本市

会場では、水産加工業をはじめとする食品製造事業者40社による商談会と、出展者の商品を使用し、主婦の方々が新たに考案したメニューをご紹介するコーナーを設けます。



とき 2月16日(火)
バイヤー入場 10:00~16:00
一般入場 14:30~16:00(予約不要)
ところ ホテルブランドパレス塩釜

☎ 2016塩釜フード見本市実行委員会
事務局(塩釜商工会議所) ☎ 367-5111

知っていますか？

塩釜港は冷凍キンメダイの水揚げが日本一

宮城県ではキンメダイを食す文化が浅いため、塩竈から魚食が普及するよう、学生たちが新しいキンメダイ料理を開発する「キンメダイレシピコンテスト」を開催します。

食数限定ですが、学生自ら調理したアイデア料理の試食もありますので、**見て・聞いて・食べて**覚えられます！

皆さん、ぜひお越しください！

キンメダイ レシピコンテスト

とき 2月13日(土)
高校生の部 12:30~
学生の部 15:00~

ところ イオンタウン塩釜店1階
【調理】塩釜ガス オープンキッチン
【試食】1階中央マリンコート



☎ 水産振興課水産係 ☎ 364-2222